PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-071470

(43)Date of publication of application: 27.03.1991

51) htCl

G11B 19/04

21)Application number: 01-205867

(71)Applicant: NEC ENG LTD

(22)Date of filing:

09.08.1989

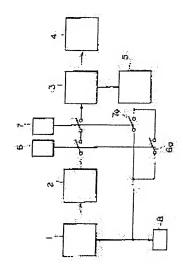
(72) hventor: KATO TSUKASA

54) WRITE PROTECTION DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To prevent data written anytime transiently while work is performed by arranging a write protect switch at equipment which handles the storage medium of a computer.

CONSTITUTION: A write protect signal is sent from a write protect signal sending means 5 to a control unit 1 with the operation of a detecting switch 7a which detects the on-operation of the write protect switch 7. The control unit 1 prohibits the write of write data based on the write protect signal sent from the write protect signal sending means 5, and displays the fact that the write is being prohibited on a display means 8. Thereby, it is possible to prevent the write performed transiently in the middle way of the work.



19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平3-71470

Int. Cl. 5

識別記号 庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)3月27日

G 11 B 19/04

F 7627-5D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

69発明の名称 ライトプロテクト装置

> 20特 頭 平1-205867

顧 平1(1989)8月9日 223出

@発 明 者 藤 加

東京都港区西新橋3丁目20番4号 日本電気エンジニアリ

ング株式会社内

勿出 顧 人 日本電気エンジニアリ

東京都港区西新橋3丁目20番4号

ング株式会社

弁理士 村田 幹雄 四代 理 人

1. 発明の名称

ライトプロテクト装置

2. 特許請求の範囲

書き込み対象機器に挿入された記憶媒体に、コ ントロールユニットからの指令によりライトデー タを書き込む装置に付設されるライトプロテクト 装置であって、オン・オフ動作させられるライト プロテクトスイッチと、ライトプロテクトスイッ チのオン動作によりライトプロテクト信号を送出 するライトプロテクト信号送出手段と、ライトプ ロテクト信号送出手段から送出されたライトプロ テクト信号に基づいて上記コントロールユニット によるライトデータの書き込みを禁止する書き込 み禁止手段と、ライトプロテクト信号送出手段か ら送出されたライトプロテクト信号に基づいて書 き込み禁止中であることを表示する表示手段とを 備えたことを特徴とするライトプロテクト装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、コンピュータの記憶媒体に対する データの読み書き制御に関し、特に、利用者の意 に反した書き込みを防止するためのライトプロテ クト装置に関する。

[従来の技術]

一般に、コンピュータにおいては、書き込み対 象機器に挿入された記憶媒体に、コントロールユ ニットからの指令によりライトデータを書き込む 装置を備えている。従来、この装置においては、 記憶媒体に書き込みを禁止したい場合に、記憶媒 体にプロテクトシールを貼ったりプロテクト用の 爪を折る等して記憶媒体に対し書き込み防止用の 加工を施していた。

[発明が解決しようとする課題]

然しながら、上述した従来の書き込み防止方式 にあっては、記憶媒体に対する加工を施すように

なっているので、記憶媒体を扱う機器が同一でも 記憶媒体を交換してしまうと交換したものに対し ては防止できなかったり、記憶媒体が機器の中に 収納された場合、外から観でも防止加工が施され ているかが判別できなかったり、作業の途中に一 時的に書き込みを防止したい場合でも困難または 不可能であるという種々の欠点がある。

[課題を解決するための手段]

このような問題点を解決するための本発明の技術的手段は、書き込み対象機器に挿入された記憶 媒体に、コントロールユニットからの指令により ライトデータを書き込む装置に付設されるライト プロテクト装置であって、オン・オフ動作させら れるライトプロテクトスイッチと、ライトプロテクト 信号を送出するライトプロテクト信号送出手段 と、ライトプロテクト信号送出手段から送出され たライトプロテクト信号に基づいて上記コント

み対象機器3は、上下に2段設けられている。

このライトプロテクト装置は、書き込み対象機 器3の媒体挿入部近傍に設けられオン・オフ動作 させられるライトプロテクトスイッチ7と、ライ トプロテクトスイッチ7のオン動作によりライト プロテクト信号を送出するライトプロテクト信号 送出手段5とを備えている。即ち、このライトプ ロテクト信号は、ライトプロテクトスイッチ7の オン動作を検出する検出スイッチ7aの作動によ り、ライトプロテクト信号送出手段5からコント ロールユニット1に送出される。このコントロー ルユニット1は、ライトプロテクト信号送出手段 5から送出されたライトプロテクト信号に基づい て上記ライトデータの書き込みを禁止する書き込 み禁止手段としての機能を備えている。また、実 施例においては、ライトプロテクト信号送出手段 から送出されたライトプロテクト信号に基づいて 上記の書き込み禁止中であることを表示する表示

ロールユニットによるライトデータの書き込みを 禁止する書き込み禁止手段と、ライトプロテクト 信号送出手段から送出されたライトプロテクト信 号に基づいて書き込み禁止中であることを表示す る表示手段とを備えたライトプロテクト装置にあ る。

[実施例]

以下、添付図面に基づいて本発明の実施例に係るライトプロテクト装置について説明する.

実施例に係るライトプロテクト装置は、第1図及び第2図に示すように、書き込み対象機器3に挿入された記憶媒体4に、コントロールユニット1からの指令によりライトデータ2を書き込む装置に付設されるものである。書き込み対象機器3に挿入される記憶媒体4は、フロッピディスクタイプのものであって、一側に折られることによって該記憶媒体4の書き込み禁止を指示するライトプロテクト爪6を備えている。また、書き込

手段8を備えている。この表示手段8は、上記書き込み対象機器3の速宜の位置に例えばランプ (図示せず)を設けることにより実現される。また、実施例においては、ライトプロテクト信号送出手段5からのライトプロテクト信号の送出は、記憶媒体4のライトプロテクト爪6の折られていることを検出する検出スイッチ6aの検出によっても上記コントロールユニット1及び表示手段8に送出されるよう構成されている。

従って、このライトプロテクト装置によれば、 ディスクドライブ等の書き込み対象機器 3 に設置 されているライトプロテクトスイッチ 7 が押下さ れていた場合、ライトプロテクト信号がライトプ ロテクト信号送出手段 5 からコントロールユニット 1 及び表示手段 8 に送信され、これにより、ライトデータ 2 がフロッピディスク等の記憶媒体 4 に書き込まれる事が防止されるとともに、表示 手段 8 に書き込み禁止中の表示が行なわれる。ま

特問平3-71470(3)

た、記憶媒体4によるライトプロテクト爪6が セットされていた場合でも、同様に書き込みを防 止する。

ライトプロテクトスイッチ 7 および記憶媒体 4 によるライトプロテクト爪 6 がいずれもセット されていない場合、コントロールユニット 1 から のライトデータ 2 は記憶媒体 4 に書き込まれる。 【発明の効果】

以上説明したように本発明のライトプロテクト 装置によれば、コンピュータの記憶媒体を扱う機 器にライトプロテクトスイッチを設置することに より、利用者の意に反するデータの書き込みを作 薬中の任意の時に一時的に防止でき、記憶媒体内 のデータを保護できる効果がある。また、表示手 股により、書き込み禁止中であることを認識でき るので、作動状態を容易に把握できるという効果 がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例に係るライトプロテクト装置を示す構成プロック図、第2図は実施例に 係るライトプロテクト装置の外観図である。

1:コントロールユニット(CPU)

2:ライトデータ

3:書き込み対象機器

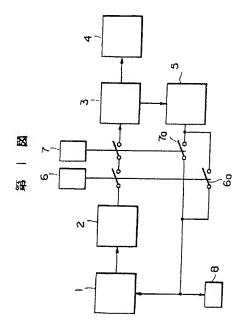
4:記憶媒体

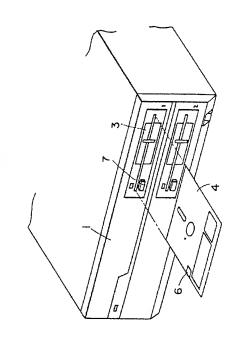
5:ライトプロテクト信号送出手段

6:ライトプロテクト爪

7:ライトプロテクトスイッチ

代理人弁理士 村田幹雄





2

無